

◎ 3月の校長日記を掲載します。

● 3月1日（火） ～ 生きる力 ～

朝、傘を持って登校する児童に、「おはよう、今日は傘持ってきたんだね。」と言うと、「だって、天気予報で降水確率100%って言ってたもん。」と教えてくれた。「降水確率100%ってどういう意味？」と聞くと、「今日はね、絶対に雨が降るっていうことやねんな。」と返ってきた。「そうかあ、そしたら今日は運動場で遊べないね。」と言うと、「えっ、雨降るまでは遊んでもいいんでしょ！」ときた。今日も喜志っ子、生きる力100%です。昼前から雨が降ってきました。午前中にしっかり外遊びしていた喜志っ子たちは、昼休みは、教室や図書室で静かに過ごしてくれていました。生きる力120%になりました。

● 3月2日（水） ～ こころは、連日満タンです ～

昨日の雨は上がったものの、日の出も見られず、金剛葛城そして二上の山々も深い霧の中という朝を迎えました。しかし、職員は7時の時点で、私も含め8名がこどもたちの登校を待ちわびながら、朝の準備を元気におこなっています。午後には、5年生のミュージカル（リハーサル）を、6年生と一緒に見させてもらいました。終演後、6年生から感想が語られましたが、さすが6年生、話すこと全て「その通り、よく見ている！」と思えるものばかりでした。「こうしたらもっとよくなるよ！」と具体的に伝えてくれる児童もいました。私は、5年生の成長に驚くとともに、6年生がさらにひと山越えたと感心していました。そして、「今夜、もう一回台本をすべて読んで、自分（たち）は何を訴えるのかももう一度考えてきてください。ひとりひとり全員が考えてきてくれたら、明日の参観は、必ず大成功します。大いに期待しています。」と締めくくりました。明日の本番、今日のことを思い出しながら、一日でどれだけ凄さを増すか確かめさせてもらう予定です。すごく楽しみです！！

● 3月3日（木） ～ 一体感を楽しむ ～

今日は、6年生がお別れ遠足に行きます。そして、5年生は授業参観でミュージカルを上演、お家の人に見ていただきます。そんな日の朝は、4時55分の『ワクワク登校』となりました。「興奮して眠れなかった！」からではありません。いつも以上にしっかりと眠れました。それほどに安心して、「楽しんでね！私も楽しめます。」という感じなのでした。6年生は7時50分集合なのですが、7時20分から続々と登校、自分たちで45分に整列、50分には朝の挨拶、連絡が始まっていました。そして、予定より5分早く、8時5分に出発しました。欠席「0」遅刻も「0」、これも喜志小の、6年生の強さの表れでした。お昼からの5年生ミュージカルは、保護者の方から「圧倒」「白熱」「感動」などという言葉が次々に出てくる、素晴らしいものでした。本番も含めて3回見せてもらいましたが、そのたびに一体感が増していました。これからの成長にも大いに期待しています。加えて5年生の保護者のみなさんの

一体感もひしひしと感じました。ありがとうございました。

● 3月4日（金） ～ 素敵な週末 ～

今日は、6年生のミュージカル練習の様子を見せてもらいました。細かいところは、また練習して伸ばしていくのだろうと思いますが、全体的にはほぼ完成されていました。私自身は3回目になるのですが、日々練習を重ね、自分たちで思考錯誤していく中で、ぐんぐん伸びるぐんぐん変わることもたちの姿を見せてもらえることが本当に嬉しく、また自分自身がそういう場に生で立ち会えることに心から幸せを感じています。とても素敵な週末を過ごさせていただきました。

● 3月5日（土）

今日は、PTA 役員会及び運営委員会が開催されました。運営委員会は学期に一度、年3回の開催で、今回は最終回でした。主に今年度の活動報告と来年度への引継ぎ事項検討を行っていただきました。また以前は、平日の19時30分からの運営委員会開催でしたが、今年度から、土曜日の10時30分より開催とさせていただきます。支障がなければ、来年度もそのままでいければと考えております。後になりましたが、たいへん厳しい社会状況の中、「できることはやっぴいこう！」とPTA活動を推進していただきました運営委員の皆さんに心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。なお、来年度は本校創立150周年です。なお一層の応援をお願いいたします。

● 3月6日（日）

今日は5時58分登校。残っていた2月の生活のまとめをしました。もう少ししたら下校（帰宅）します。と書いていたら、おひとり登校されましたので、バトンタッチします。

● 3月7日（月） ～ まとめに向かって動き出す ～

今日は、2年生が今年度のまとめの一つとなる『まちたんけん』に出発しました。自分たちが住んでいる喜志のまちですが、知らなかったことや場所を新たに発見してくれることでしょう。また、例年なら、お店の人たちにインタビューを行うのですが、コロナ禍ですので、事前に質問をお配りさせていただき、メール・FAX等で学校まで回答していただくかたちをとりました。ご理解ご協力ありがとうございました。さらに5・6年生合同の卒業式練習がはじまりました。ここでは5年生の動きが大きなポイントになります。どのような卒業式を創造してくれるか、大いに期待しています。午後には6年生ミュージカルの練習も予定されています。

● 3月8日（火） ～ ありがとう、間に合いました！ ～

午前中、校務員さんと事務職員さんのおふたりで作業いただき、正門入って右側にある体育館（2階）外壁に設置していただいた『祝 創立150周年 富田林市立喜志

小学校』の大横断幕（横幅540cm×高さ90cm）。絶好の位置に、素晴らしいロープワーク、青い空にもよく映える素敵なものになりました。取り付けありがとうございました。また、ご寄贈をいただきましたみなさまにも、厚くお礼申し上げます。来年度が創立150周年なのですが、今年度卒業する6年生やそのご家族のみなさんにぜひ観ていただきたいと、ご無理をお願いして巣立ちの日までに間に合わせていただきました。今日で卒業式練習は一旦中休みに入ります。明日からは6年生のミュージカル練習・本番及びお別れ集会と取組みが続きます。

● 3月9日（水） ～ **姿勢**は大事 ～

今日も元気に登校するこどもたち。「おはようございます！」自分から先に挨拶する児童。本当に嬉しい楽しい毎朝です。そんなこどもたちが、「あっ！」と指をさす方向に、昨日紹介した横断幕が『胸を張って』見守ってくれています。この横断幕に気付いたこどもたちは、**みんな姿勢よく**、顔をあげて歩いていることを発見しました。また、この子たちは始業に余裕を持って来ている子たちだということも分かりました。6年生のミュージカルもいよいよ明日本番、今日は朝から私の車と市役所からトラックの応援も得て照明・音響機材搬入。午後は『ゲキトモ』のスタッフのみなさんやDVD制作会社の方など、多くの人たちの協力のもとリハーサルを行います。**大人の姿勢**にも何かを感じてもらって、ミュージカルを成功させて欲しいと思います。

● 3月10日（木） ～ 「**どんなもんじゃいっ！**」 ～

先程、6年生の授業参観が無事終了しました。まずは6年生に、今日の、そして今日までの努力・奮闘に、大きな拍手を送りたいと思います。そして、ご家族のご支援ご協力にあらためて感謝申し上げます。2人の学級担任が挨拶の中で、何度も発した『本当に』ありがとうございました。私も同じ思いでした。そして、6年生のミュージカルの全てが、瞬間瞬間の「**どんなもんじゃいっ！**」と胸を張ったこどもたちの姿で埋め尽くされていました。「**できないと思えばできず、できると思えばできる事がずいぶんとある**」（ある哲学者のことば）を思い起こした今日の本番でした。ここからは、**生**で演じたこどもたちと**生**で観られたご家族による**生**話（裏話？）でお楽しみください。

● 3月11日（金） ～ お別れ集会・ミュージカル最終公演に寄せて ～

今日は、6年生を送る「お別れ集会」が開催されました。体育館には、主役の6年生と在校生を代表して5年生が、各教室では1～4年生が、中継画面を見ています。始めに、昨日までにビデオ撮影した1～4年の各学年による「ビデオメッセージ」を体育館で上映しました。（この様子も、1～4年の各教室に生中継しました）。合唱と言葉で構成された「ビデオメッセージ」が終わるごとに、体育館は大きな拍手に包まれていました。最後に5年生が、体育館内で歌とダンス、体操によるメッセージを生で6年生に送りました。また、お別れ集会に先立ち、6年生がミュージカル「アラジン」の最終公演を行い、5年生が鑑賞しました。次代の6年生（現5年生）に**自分た**

ち6年生の心を引き継いでもらおう、また最後の公演を自分たちも楽しもうとしっかりと演じ切ってくれました。きっと5年生の心にも「次は自分たちだ！」という闘志がみなぎったことでしょう。これが『伝統』というものでしょうね。こんな素晴らしいこどもたちと日々生活できる本校を、心より誇りに思います。

●3月12日(土) ～ 心も体も落ち着かせながら ～

昨日までの一週間、さまざまな興奮のドラマを観させてもらいながら過ごしました。波に乗っている時のこどもたち、職員、そして学校というのは実に楽しく、また大きな勢いも感じさせてくれます。リアル(現実・生)に勝るものはありません。しかし、こういう時にこそ、見落としがなにかを確認したうえで、次への展望をえがくことが大事だと考えています。バイオリン重奏のCDを流しながら、学年末の点検を職員室にて行っています。今『威風堂々』が聞こえてきました。

●3月13日(日) ～ 卒業式に向けて ～

朝から、卒業式に着るモーニング式を持ってきました。少し雑用を済ませて帰宅しました。午後は、自宅にて「卒業お祝いのごとば」の骨子を創ります。完成は、卒業式前日遅くか当日早朝になるでしょう。

●3月14日(月) ～ 卒業式に向けて② ～

1時間目は、5年生が体育館を掃除し、イスをきれいに並べるなど、卒業式式場づくりに動いてくれました。6年生が気持ちよく卒業していけるようにと、心をこめてやってくれていました。この気持ちは、必ず6年生に伝わります。そして、高学年として、素晴らしい卒業式を創り上げてくれることでしょう。おおいに期待しています。また、1年生が石川にて「魚とのお別れ会」をしました。この魚たちも、本校の卒業生(魚)です。大きく育てね!

●3月15日(火) ～ 卒業式に向けて③ ～

1・2時間目、卒業式予行をしました。長い間、卒業式予行を見てきていますが、途中でストップが全くかからなかったのは、初めての経験でした。もちろんこどもたちがしっかりとやってくれているからです。終了後、『別れのごとば』での合唱部分のみ再練習したのですが、この時の歌声が、先ほどと全く違うのには心から驚きました。的確な指示を出す教員、即時に考え応じるこどもたち。聴かせてもらいながら、音楽の持つ力、素晴らしさ、ひいては教育のすごさに鳥肌が立つ思いでした。また、『生(なま)もの』『ほんまもん』はやっぱりいいなあとあらためて感じました。今日は、1～6年生全員揃う最後の昼休み、一緒に遊ぶのに絶好の天気、別れを惜しみながら、ゆっくり楽しんでね。

●3月16日(水) ～ 卒業式に向けて④ ～

いよいよ、卒業式前日となりました。1時間目は、とても心地よいお天気のもとで、

6年生が「お別れレク」のサッカーやおにごっこを楽しんでいました。小学校の**運動場ともお別れ**です。私はといえば、運動場の彼らの姿を眺めながら、いつものとおり、朝の校内巡回を、これもまた楽しみながら行いました。2時間目は、卒業式の**最終練習**でした。6年生は「声」（返事・ことば・歌）の**最終確認**を行いました。『別れのことば』が、昨日より更に素晴らしかったです。気持ちがしっかり入ったことばや歌声に、**感極まって涙する児童**もいました。「卒業式を自分たちで創り上げるんだ！」という気迫も、**ひしひしと伝わってきました**。5年生も、そんな6年生の姿を見て、**一段と気を引き締めて練習**してくれていました。高学年として、自分たちが心から喜び合える、納得のいく卒業式に向けて、**準備は整ってきました**。

● 3月17日（木） ～ **卒業式** ～

本当にいいお天気のもと、『令和三年度 喜志小学校 卒業証書授与式』を挙行することができました。書きたいことは山ほどあるのですが、ここは卒業生、保護者、ご家族、5年生、そして私たち職員の胸の内にとどめておきたいと思います。以前から何度か触れていますが、ミュージカルにせよ、今日の卒業式にせよ、生で観る、生で演じる、その空間を一緒に味わうことでしか、どうしても伝わらないことがあって、完成までの経過を知った上で、生で味わったものだけに伝わる、肌感覚の感動というものがあるのですね。ここに写真や映像の限界もあるんですね。だから、卒業式のことばはあえて書きません。書けるとすれば、**体育館の外にも中にも、実に感慨深い、爽やかな春の風が吹いていた**ということでしょうか。さあ、明日からは、1～5年生・職員とともに全力で、今年度の喜志小をまとめていこうっと。引き続き応援よろしく願いいたします。（近日中に、『校長式辞』を本HP上にUPする予定です。）

● 3月18日（金） ～ **引き継がれる『喜志の顔』** ～

昨日行われた卒業式には、在校生代表として5年生全員に列席してもらいました。まずは、卒業式の厳粛な雰囲気味わってもらい、次に、卒業する6年生の式当日の姿を見てもらう、最後に、最高学年を引き継ぐという気持ちを高めてもらうためです。そして、さっそく**今日から、現在の5年生が『喜志の顔』**として、最高学年となり、本校をリードしていってもらうことになりました。**何と引き継いだ初日から遠足、外へ出かけていきました**。まさに『喜志の顔』として、**校外デビュー**です。どんな姿勢で、どんなことに気をつけていったらいいのか、ひとりひとり考え、今日の遠足を成功させてくれることでしょう。早速、報告が楽しみです。1～4年生は通常授業、3学期の、そして今年度のまとめをしてくれています。お隣の喜志幼稚園が修了式ですので、チャイムを切っていますが、休憩時間も静かに過ごすなど、後輩たちの巣立ちをしっかりと応援してくれています。**やるなあ！喜志っ子たち**。

● 3月19日（土）～21日（月祝）

19日、20日ともに片付けと水やりで少しだけ学校へ来ました。あとお墓参りに3か所に行った以外は、昼寝も含めよく寝ました。「三年寝太郎」になったりして？！

● 3月22日（火） ～ あいにくの雨、でも、嬉しいことも ～

今日は、4年生が錦織公園まで遠足に行く予定でしたが、雨のため中止となりました。朝から降っていたので仕方がないとはいえ、日程の都合上、今年度は延期できなく、こどもたちはがっかりした様子で登校してきました。が、ある児童が「(この連休中に)遠足の下見を兼ねて、家族で行って来ました。すごく楽しかったです。」と教えてくれたのです。ものすごくうれしくて「5年生になったら、できるだけ早い時期に、錦織公園へ遠足リベンジしよう。4月になったら、早速新しい担任の先生たちと一緒に考えるね。」と伝えました。

● 3月23日（水） ～ 今年度、最後の・・・ ～

今日は事実上、今年度最後の日（明日は修了式）です。登校してきたこどもたちに、「今日は今年度、最後の長休み、給食、昼休み、そして午後授業だよ。」と話すと、少し驚いていました。本校では、毎年クラス替えをするので、今のクラスのメンバーで日常の学校生活を送るのも今日が最後です。一瞬でもそんなことに思いを馳せて過ごしてくれたら嬉しいです。そして、今日も元気に楽しくやってくれることを祈っています。

● 3月24日（木） ～ それぞれの修了式 ～

今日は修了式でした。最初に、各学年の代表（1組1番）の人に、修了証を手渡しました。体育館に来てもらうことは事前に知らせてあったのですが、壇上に上がると聞いて驚いていました。しかし卒業式に出席してくれた5年生が、先にお手本を見せてくれ、「同じようにやってね。」とアドバイスしたところ、4～1年生は、ぶっつけ本番でも見事に大役を果たしてくれました。喜志っ子に生きる力がしっかりとついてきています。私からは、「春休み中も『早寝、早起き、朝ご飯』の最も大切な生活習慣を守り、新学期のスタートダッシュができるように、しっかりと準備しておこう。」と呼びかけました。続いて生活指導担当の先生が、春休みの過ごし方について、詳しく話をしました。修了式に先立ち、大阪府立花の文化園で行われた「花の絵のコンテスト」において、最高賞の大阪府知事賞に輝いた2年生児童の表彰も行いました。午後には、職員修了式（職員室の机やロッカーを全て廊下に出し、掃き吹き掃除をしたあと、油引き）をしました。これも新しい試みでしたが、何もない職員室は想像以上に広いもので、今後は、今まで以上にきれいに使おうとみんなで決意しました。

● 3月25日（金） ～ 新年度に向かって ～

今朝は、職員総出の各校舎内トイレ掃除から一日をスタートしました。新年度にいきなりトイレで嫌な思いをすることのないようにという配慮からです。終了後、昨日きれいにした職員室に机やイスを戻し、廃棄するものについては別途整理しました。このあと、3月31日までにすべきことを確認し、各自作業に入りました。締めくくりをしっかりとやり、整備された環境のもと、新年度開幕スタートダッシュを決めてみせます。乞うご期待！

● 3月26日（土）～27日（日）

26日は、朝から片付けに登校しようと思っただけでしたが、くしゃみと鼻水が止まらず、「いよいよ来ました花粉症」で、一日家で過ごしました。本日、午前中で何とか落ち着いたので、午後登校し、遅れ？を取り戻そうと格闘中です。

● 3月28日（月） ～ 『創造』するには ～

今日から4日間は、各自、年度末の片付けと事務処理作業を中心とした、喜志小生活を過ごしています。時間に追われることなく、気持ちもゆったりとできるのがいいですね。そして、こんな時にはいいアイデアが思いつくもので、早くも4月行事や運営方法について、職員からたくさんの「いいね！」が出てきました。チーム喜志小の『創造』、なかなか凄いですよ。

● 3月29日（火） ～ 環境問題に取り組む ～

今日は、午前中に保存期限が過ぎた書類をシュレッダーにかけ、冊子類をひもでくくって、いずれも古紙回収に回しました。今年度は、全職員で、紙類の使用そのものを可能な限り少なくし、更に分別処理を徹底させた結果、再生資源化することができました。来年度も引き続き行っていきます。午後は、運動場で遊んでいる、学童クラブのこどもたちの歓声をバックミュージックに、校長室を中心とした拭き掃除に励みました。窓もすっきり透明になり、（来年度への）見通しもよくなりました。

● 3月30日（水） ～ 振り返ってみる ～

昨日の続きです。職員朝礼（本校では、休業期間中でも行います）が終わり、校長室のカーテンを開けました。いいお天気で、ますます窓ガラスもスッキリ・・・あれあれ、よく見ると拭き残しがあるではないか？「よし、徹底的にやろう！」2時間かけて表裏もう一度濡れ雑巾で拭き、乾拭きもしました。『まずやってみて、時間を置いて、もう一度振り返ってみる』ことの大切さをあらためて学びました。お昼までに、ホームページを更新して、昼休憩の間に、午後から行くことを考えます。漏れ落ちないか、振り返ってみます。

● 3月31日（木） ～ 年度末日 ～

今日は、2021（令和3）年度のまさに最終日です。あまり実感がないというのが正直なところですが、というのも、今日はたくさんの職員が『喜志小生活』をしていて、すでに新年度の動きを始めてくれているからです。職員室も床面積は変わらないのですが、不要なものを整理・廃棄することで多くの空間ができ、より快適に過ごせるようになりました。引き続き『働き方改革』を、『働く場改革』という視点から、チーム喜志小全体で企画・実行していこうと考えています。そしてこのことが、こどもたちのための時間を増やしていくことに繋がると信じています。後になりましたが、今年度も数多くの応援をいただきありがとうございました。来年度は創立150周年という佳節の年度です。なお一層のご協力ご支援をよろしくお願いいたします。